

**「気候変動に関する国際連合枠組条約」に基づく  
第1回日本国隔年報告書**

**日本国**

**2013年12月**

# 目次

<b>第 1 章 温室効果ガス排出とトレンドの情報</b> .....	<b>1</b>
1.1. 温室効果ガスの排出及び吸収の状況.....	1
1.1.1. 温室効果ガスインベントリの概要.....	1
1.1.2. 温室効果ガスの排出及び吸収の状況.....	3
1.1.3. 温室効果ガスごとの排出及び吸収の状況.....	5
1.1.4. 分野ごとの排出及び吸収の状況.....	15
1.1.5. 前駆物質及び二酸化硫黄の排出状況.....	22
1.1.6. KP-LULUCF 活動の排出・吸収状況.....	24
1.2. 国家インベントリ取り決め ( NATIONAL INVENTORY ARRANGEMENTS ) の概要情報.....	35
1.2.1. インベントリ作成のための制度的取り決め.....	35
1.2.2. インベントリ作成に関わる各主体の役割・責任.....	36
1.2.3. インベントリ作成プロセス.....	38
1.2.4. QA/QC 計画.....	40
1.3. 国別登録簿.....	41
<b>第 2 章 定量化された経済規模の排出削減目標</b> .....	<b>44</b>
<b>第 3 章 定量化された経済規模の排出削減目標の達成状況と関連情報</b> .....	<b>46</b>
3.1. 緩和行動とその効果.....	46
3.1.1. 国内の制度的取り決めに関する情報.....	46
3.1.2. 緩和行動に関する政策措置とその効果.....	46
3.2. 排出削減量・吸収量、及び市場メカニズム・LULUCF 活動からのユニットの利用の推計.....	66
<b>第 4 章 将来予測</b> .....	<b>67</b>
4.1. 概要.....	67
4.1.1. エネルギー起源二酸化炭素.....	67
4.1.2. 非エネルギー起源二酸化炭素.....	68
4.1.3. メタン.....	68
4.1.4. 一酸化二窒素.....	68
4.1.5. 代替フロン等 4 ガス.....	68
4.1.6. 温室効果ガス吸収源の将来見通し.....	69
4.1.7. 総括.....	70
4.2. 推計方法.....	71
4.2.1. 将来予測に関する考え方.....	71
4.2.2. エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量の推計方法.....	71
4.2.3. 非エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 、CH <sub>4</sub> 、N <sub>2</sub> O 及び代替フロン等 4 ガスの推計方法.....	73
4.2.4. 森林吸収量の推計方法.....	73
<b>第 5 章 途上締約国への資金・技術・能力開発支援の提供</b> .....	<b>75</b>
5.1. 資金.....	75
5.1.1. 非附属書 I 国への資金・技術・能力開発支援の把握のための国家的アプローチ.....	75
5.1.2. 気候変動の適応及び緩和に関し、非附属書 I 国のニーズに効果的に対処するための財源確保方策.....	76
5.1.3. 多国間、二国間、地域間チャネルを通じた支援.....	76

5.2. 技術開発及び移転.....	97
5.2.1. イノベーション.....	97
5.2.2. 技術の普及による海外における削減.....	97
5.3. 能力開発.....	102